

年度	学年
2022年度	中学2年

教科	理科
科目(授業名)	理科Ⅱ
単位数	週2時間
区分	必修

授業概要	<p>中学1年生で、細胞・器官・個体レベルの理解を深めた上で、生命の連続性や生物・非生物の繋がりに着目する。生物の成長と増え方、遺伝の規則性と遺伝子、生物の種類の多様性と進化、自然界の繋がりについて理解を深める。</p>
到達度目標	<p>顕微鏡などの実験器具を適切に使用し、実験や観察を行うことができる。          遺伝や進化のシミュレーション実験から何が分かるかを、理解することができる。          実験や観察で分かったことから、時間や空間的にどのような変化が起こるかを考察できる。          生殖の方法と遺伝の仕方をリンクさせて理解することができる。          遺伝子に関わる科学技術の調査し、今後の発展について考えることができる。          遺伝をもとに、進化の理論を理解することができる。          生物同士や生物と非生物の関係を理解し、自分が置かれている生態系についても考えることができる。</p>

教科書	大日本図書『理科の世界3』とうほう『理科資料』			
補助教材 参考図書など	教育開発出版株式会社『中学の生物』MetaMoJi classroom			
課題	観察・実験レポート、自由研究			
成績評価方法	定期試験の結果、実験・観察レポート、自由研究			
定期試験	前期中間	前期期末	後期中間	学年末
	○	○	○	○

授業計画

学期	学習内容	備考
前期	*生物の成長とふえ方 体細胞分裂 無性生殖	タマネギの根の観察
	前期中間試験	
	有性生殖*遺伝の規則性と遺伝子 メンデル遺伝 遺伝子を扱う技術	遺伝のシミュレーション実験
	前期期末試験	
後期	*生物の種類の多様性と進化 脊椎動物の進化 遺伝子・環境と進化の関係	自由研究レポートの読み合い 進化のシミュレーション実験
	後期中間試験	
	*自然界のつながり 生物同士のつり合い 物質循環 身の回りの生物の関わり 持続可能な開発と生態系	中庭の生物の採集と観察
	学年末試験	